

豊浦観光情報局

新年あけましておめでとうございます。

今年の干支、戌年にふさわしく元気で明るく前向きに観光まちづくりに取り組んでいきますので、町民の皆様には、ご理解とご協力をよろしくお願い致します。

さて、昨年(2015年)の11月、12月号ではDMOの成功事例として世界遺産である熊野古道、そして、みかんの産地として有名な和歌山県田辺市の「熊野ツーリズムビューロー」の取り組みをごく一部紹介させていただきました。現在、熊野のほか観光まちづくりに係るさまざまな取り組みや話題、そして豊浦の観光について皆様と一緒に考えるフォーラムの開催に向け準備を進めています。詳細は、まもなくお知らせの予定ですので、ご参加をよろしくお願い致します。



▲DMOづくりのスタートとなった平成27年のフォーラムには約150名が参加。

【観光に係る主な行事予定】

【1月9日、22日】

・小幌駅定期巡回

【2月】

・第4回豊浦町観光地域づくり機能検討協議会の開催

・DMOフォーラム(仮称)の開催

【2月～3月】

・冬の体験ツアーの受け入れ

問 地方創生推進室 ☎ 83-1422

地域おこし協力隊の活動日記



文 / 大橋 三千雄 隊員

明けましておめでとうございます。豊浦に移住して2回目の正月を迎えました。海や畑、山に魅力を感じて移住しましたが、今ではすっかりその魅力に取りつかれています。

地域おこし協力隊として、右も左もわからない状態でスタートし、皆さんにお世話になりながら活動してきました。

最初に企画したのは、噴火湾産ホタテの貝殻を使った漆喰の推奨です。今まで4回のワークショップを行い、昨年リニューアルしたインディアン水車公園の地場産物販売加工施設でも使われました。災害時に使えるロケットストーブは、防災訓練時に紹介・制作し、少しずつ避難場所にストックしています。その他に、生乳を使ったチーズ作りのワークショップ、鶏をみんなで飼おうという地域チキンプロジェクト、地域循環型社会を目指して、パーマカルチャー連続講座2017と題した7回の講座やワークショップなどを行いました。

今年も引き続き、豊浦の町が持続可能でより楽しく豊かになるようお願い、活動を続けていきたいと思っております。今年もどうぞよろしくお願い致します。



▲パーマカルチャー連続講座2017 vol.05に参加した皆さんと記念撮影。(大橋さんは前列左から2番目)

協力隊の活動はフェイスブックで発信中です！

 Facebook

<https://www.facebook.com/toyoura.chiikiokoshi/>